

第2章 就労について



働く前に考えておきたい大事なこと

障害のあるなしにかかわらず、働き方には様々な選択肢があります。「障害をオープンにしないで一般の会社に就職したい」「障害者雇用での就職を考えたい」「職業に就くための様々なスキルを身に付けたい」「短時間だけ働いてみたい」など、いろいろな方法がありますので、ご自分の特性や状況に応じて、就労支援機関を利用してください。各機関で行っている内容については、「03 就労支援機関の利用」(P. 21)をご覧ください。

発達障害の方で多いのが、「まじめで頑張りすぎて疲れ切ってしまう」「うつ状態など、二次的な障害が出てきてしまう」ことです。まずはご自分の体力や健康状態を整えて、「就職をするための準備」から始めましょう。

例えば、下記に紹介した動画は主に中学生・高校生の保護者向けに作られたものですが、成人の当事者やご家族が見ても参考になりますので、ぜひご覧ください。

きらり発達支援ビデオ講座 11

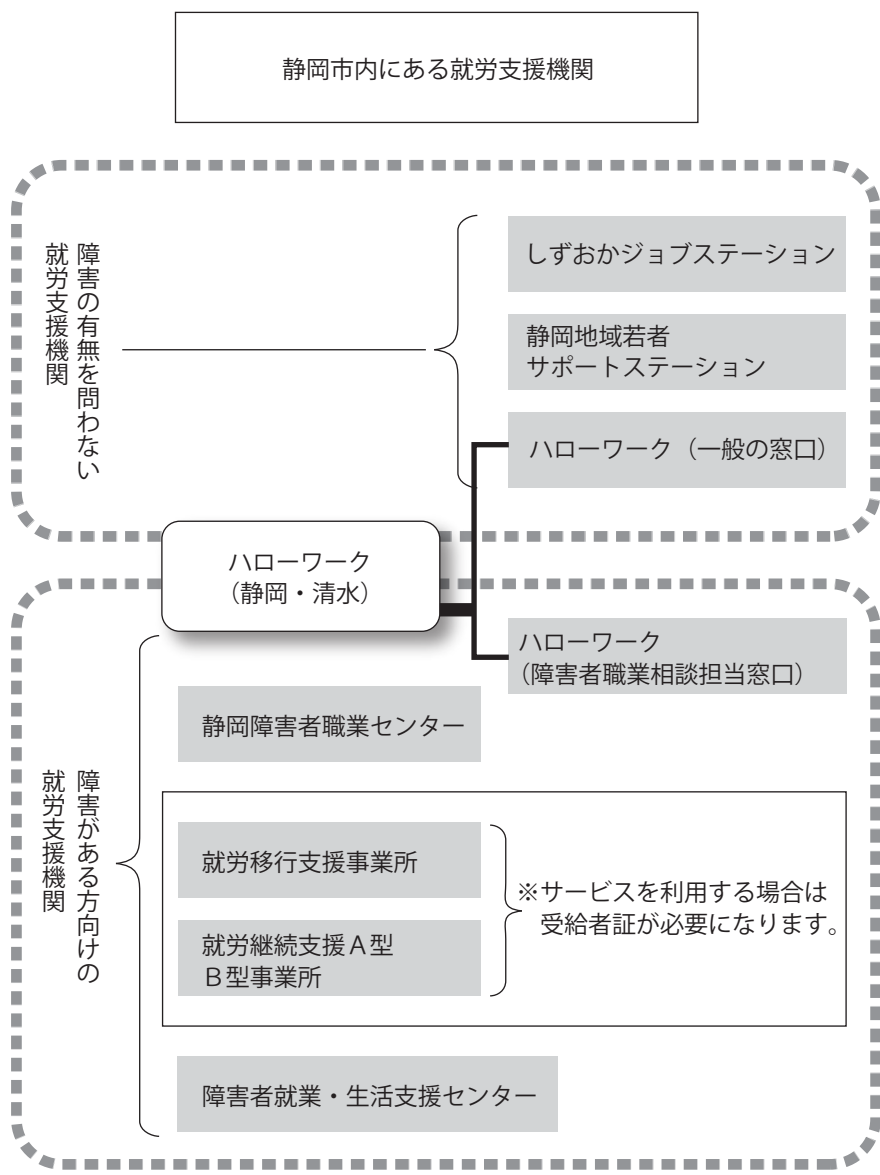
「発達障害を抱える中学生・高校生の社会生活と就労への準備」

URL : https://youtu.be/xHU_xMH6QOE

ビデオ内容



- 1 ライフステージについて
- 2 社会に出てつまずきやすいこと、良さが発揮されること
- 3 困ったときにサポートを受けることができる制度や支援機関
- 4 社会的自立について考える
- 5 まとめ



障害がある方向けの就労支援機関を利用する際には、障害があることを証明するもの（診断書、意見書、障害者手帳など）が必要なことがほとんどです。詳しくは各機関にお問い合わせください。